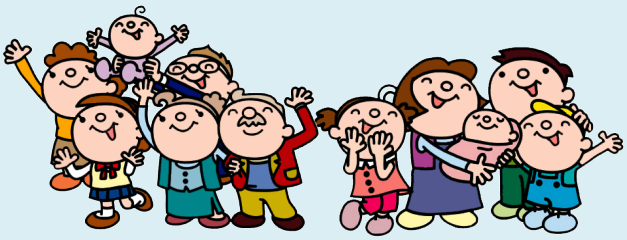
第５次総合振興計画・都市計画マスタープラン等の策定に向けた

『地区別懇談会』を開催しました！



小川町では現在、人口減少や少子高齢化、町の活力低下など、近年の小川町が抱える課題の解決に向けて、魅力ある町としていくために、『第５次総合振興計画』、『地方版総合戦略』、『都市計画マスタープラン』、『地域公共交通網形成計画』という４つの計画を今年度策定し、取組を進めていくこととしています。

そのため、この４つの計画に関して、住民の皆さんに知っていただくと共に、広くご提案やご意見をいただく場として、地区別懇談会を開催しました。

地区別懇談会では、以下の４つのテーマについて皆さんからご意見・ご提案をいただきました。

①人口減少・高齢化に対応したまちづくりのあり方

②観光の振興や仕事の場づくりなど、町の活性化のあり方

③結婚・出産・子育てをしやすい環境づくりのあり方

④安心な暮らしを実現するためのまちづくりのあり方

【各地区の開催結果】

地区	日時	場所	参加者数
小川地区	平成 27 年 8 月 1 日（土） 10：00～11:30	リリックおがわ	73 人
八和田地区	平成 27 年 8 月 1 日（土） 10：00～11：45	八和田公民館	35 人
東小川地区	平成 27 年 8 月 1 日（土） 13：30～15:00	東小川自治会館	24 人
みどりが丘地区	平成 27 年 8 月 1 日（土） 13：30～15：05	みどりが丘自治会館	21 人
大河地区	平成 27 年 8 月 2 日（日） 10：00～11:30	大河公民館	24 人
竹沢地区	平成 27 年 8 月 2 日（日） 10：00～11:30	竹沢公民館	26 人

～　いただいたご意見をご紹介します！　～

参加・協働

住民参加（９件）

・若者の意見を聞くべきである。
・住民参加のまちづくりを進めていくべき。そのための行政の柔軟な対応が必要。
・住民の意見をきちんと反映してほしい。

コミュニティ（３件）

・小川町の人々は、外から来た人に対する拒否反応が強い。
・コミュニティの場として図書館の喫茶室を復活させてほしい。

教育・文化

幼児・義務教育（１１件）

・結婚・出産・子育てしやすい環境づくりを強化してほしい。
・学校の再編検討、学校への通学バスの検討、給食の無料化等の検討。
・医療費の無料化等、子育てへの資金援助。

文化（１件）

・七夕まつりへの高校や大学との連携。

高校・大学（１件）

・大学がないため若者が定住しない。

都市基盤

道路・交通（２４件）

・公共交通が不便である。移動手段の確保が必要。
・デマンドバス、デマンドタクシー等の検討。
・タクシー券は対象が限定されている。
・鉄道のアクセスの向上。
・駅の設備（休憩施設・シャワールーム等）をよくする。
・まちなかの歩道がでこぼこしている。

土地利用（３４件）

・まちの発展のために、市街化区域と市街化調整区域の見直しが必要。
・インター周辺、バイパス等での新たな開発・企業誘致の検討。
・小川町駅前の開発の推進。
・空き家・空き地の有効活用。
・農地の保全策の検討。

・小川町駅周辺の景観の向上。景観条例の検討。

公園・緑地（３件）

・子どもが遊びたくなるような公園・広場の整備。
・まちなかにおける木陰・休憩所の設置。

自然環境（３件）

・小川町の魅力である自然を利用・PR していくべき。
・産廃の規制・監視が必要。

市街地・集落（２件）

・団地について、町が早い段階で対策を提示すべきだった。今後住みやすくするための施策を検討してほしい。

生活環境

交通安全・防犯・防災（１件）

・通学路で、スピードを出している車が多いため、取り締まりを強化して欲しい。

保健・医療・福祉

高齢者福祉・介護保険（３件）

・高齢者の外出の機会をつくる。健康に過ごせるよう町からの情報提供が必要。

保健・医療（６件）

・小川町は病院が多い。
・産婦人科・小児科の充実。
・保健・医療・福祉の充実。

地域福祉（２件）

・リリックの有効活用。

その他（３件）

・結婚しない人を減らすための取り組みが必要。（代理婚活、高齢者による仲人等）

産業

産業全体（７件）

・周りの市町村と連携して広域的に職場をつくるなど考えてはどうか。
・伝統的な職を活かすための取り組みの検討が必要。
・小川町で何の産業に特化するか、成長が見込める産業に力を入れるべき。

雇用・消費生活（１０件）

・若者の定住のため、職場の確保・企業誘致が必要。

観光（４０件）

・細川紙の活用・PR に力を入れるべき。
・観光地・立ち寄りスポットの整備・PR（文化財、下里分校、観光物産展、喫茶店、道の駅、観光農園、小京都としての景観、登山しやすい施設、七夕まつり）

商業（８件）

・街中・近所に魅力的なお店が少ない。
・個人商店や小さなスーパーを維持させることが必要である。

工業（７件）

・工業の誘致をしたほうがよい。

計画の推進

行財政改革（１３件）

・お金がないからできないではなく、やり方を考えるべき。
・相談の総合窓口をつくるべき。

広域行政（２件）

・市町村合併をしたほうがよいのではないか。

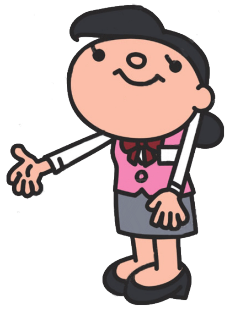
その他

・本日のテーマが漠然としてわかりにくい。
・町としての考えを出したうえで、住民の意見を聞くべきではないか。
・どのようなまちづくりをしたいのか、ビジョンをしっかり持つべきである。

たくさんのご意見ありがとうございました！

皆さんからいただいた意見につきましては、別途行っておりますアンケート結果などと合せて、４つの計画を策定するにあたっての重要な検討素材として活用させていただきます！

なお、今後も計画の内容をみなさんに見ていただく「パブリックコメント」も予定していますので、ぜひまたご意見をお聞かせください♪



主催：小川町　政策推進課、都市政策課
電話：0493-72-1221（代表）
担当：粟生田、石川（政策推進課）　島田、（都市政策課）